



知根っ子



校訓： 強く 正しく 最後まで

奄美群島日本復帰70周年

校長 中島 保男

朝夕は肌寒く感じるようになりました。数日前までは、いつまで暑い日が続くのだろうと思っていましたが、一気に秋の深まりが感じられるようになってきました。

11月1日（水）から7日（火）までの「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」では、保護者や地域の方々に御来校いただき、日頃の教育活動の様子を参観していただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

さて、今年は奄美群島が日本に復帰して70年の節目の年です。先日の全校朝会では、奄美群島日本復帰運動について話をしました。

終戦の翌年、北緯30度以南の南西諸島は米軍の統治下におかれ、日本本土との自由な渡航ができなくなり、物資が不足し、生活は苦しく教科書もなく新しい教育を受けることもできませんでした。「生活が苦しい。早く日本に帰りたい。」「日本人を日本に帰せ。」という人々の思いが高まり、奄美群島日本復帰協議会が結成され、その初代議長に就任したのが、「奄美復帰の父」泉芳朗先生でした。復帰運動は、署名運動から始まり、各地【復帰運動発祥の地の石碑】で決起集会が開かれ、名瀬市で開かれた決起集会では「断食で世界に訴えようではないか。」と提案し、断食祈願も行われました。分離から8年後の1953年12月25日、「非暴力」「無血」で奄美群島が日本に復帰しました。



このような郷土の先人の偉業を学ぶことで、郷土に対する誇りや大切に思う思いが深まることを願いたいと思います。

先日、奄美市で開催された「奄美群島日本復帰70周年記念式典」に参加しました。式典後のアトラクションでは、奄美群島の中学生や高校生6人が、各地域で戦争の語り部として活躍している方々から聞き取ったことをもとに、それぞれ思ったことを語り、復帰の歴史や平和の尊さについて次世代へつなぐ決意を新たにしている姿がとても印象的でした。また、奄美出身の歌手や地元の子どもたちが歌や踊りなどを披露し、最後は出演者全員が舞台上で六調を踊り、私も着席したまま手踊りで六調に参加しました。

戦後78年が経過した今、戦争を実体験として知る世代も少なくなる中、先人たちが成し遂げた復帰運動の歴史と受け継ぐことが大切であると感じました。

花いっぱい運動

10/14（土）、スマイルタイムを使って葉牡丹の花苗をポットに植えました。種類ごとに2個ずつプランターに入れ、階段に設置しました。これから大事に世話をし、きれいな花をいっぱい咲かせたいと思います。



【苗の植え替えの様子】

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

避難訓練（地震・津波） 11/2（木）

地震と津波を想定した避難訓練を実施しました。訓練の事前指導では、DVD視聴を通して、地震の被害や地震が起こったときの色々な場面での避難の仕方などを考え、また地震が引き起こす津波からの避難などについて考えました。【DVD視聴による事前指導の様子】



その後は実際に地震が起き、津波が来ると想定して、津波の避難場所の根瀬部崎（根瀬部トンネル上）まで避難しました。御家庭でも、地震が起きたら私たちはどう行動すればよいのか、また津波がきたらどうすればよいかなどについて話し合っておき、いざという時のために日頃から備えておくことがとても大切です。

校内読書週間

10/10（火）～10/16（月）に、校内読書週間を実施しました。地域の読書ボランティアの上畑さんによる読み聞かせや、図書委員会、職員による本の読み聞かせと校内放送でも読み聞かせを行いました。また、10月の読書目標を立てて掲示をしたり、おすすめの本紹介カードを書いたりして、朝の表現タイムで、一人一人が全校児童に発表しました。

さらに読書コーナーの設置を行い、子どもたちがたくさんの本と触れ合えるようにしました。奄美群島日本復帰70周年記念に合わせ、奄美の歴史や文化、生活や言葉などに関する内容の本も展示し、子どもたちが奄美の歴史や文化に自然と興味・関心がもてるよう読書の環境を整えました。

御家庭でも同じ時間、同じ場所で「親子読書」に取り組んでみてはいかがでしょうか。



【委員会による読み聞かせ】 【読書コーナーの設置】

家庭学習強調週間

10月4日（水）から10月10日（火）の7日間、第2回目の家庭学習強調週間に取り組み、学習時間等の調査を行いました。（平均）

	10月（今回）	6月（前回）
学習時間	85.2分↑	60.0分
テレビ・ゲーム	50.9分↑	50.3分
読書実施率	53%↓	68%
早寝	69%↑	58%
早起き	77%↑	68%
朝ごはん	96%↑	82%
歯みがき	100%↑	84%

学習時間は、ぐっと伸びてきています。早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきは前回よりも良くなり生活が整ってきています。読書は、下がっていますが月間での校内読書量は、10月が一番良かったので、家庭での読書をこれからもっと多く取り入れてみましょう。

生活目標：気持ちのよいあいさつをしよう
保健目標：姿勢を正しくしよう

◆12月の主な行事予定◆

日	曜日	内容
6日	水	校内持久走大会・学校保健委員会 学級PTA
8日	金	学校評議員
9日	火	スマイルタイム（しめ縄作り）
16日	土	青少年育成の
17日	日	家庭の日、市民総ぐるみ清掃の日
22日	金	2学期終業式（給食あり）
23日	土	奄美子ども読書・新聞の日
25日	月	日本復帰記念の日（復帰70周年）
28日	木	仕事納め

- 11/27（月）～12/1（金）校内人権週間
- 11/28（火）～12/1（金）教育相談週間
- 12/1（金）～12/25（月）奄美群島日本復帰記念月間